慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

| | |
|---|---|
| Title | 解題 : A. スモール著 社会学の時代 |
| Sub Title | |
| Author | 藤田, 弘夫(Fujita, Hiroo) |
| Publisher | 慶應義塾大学大学院社会学研究科 |
| Publication year | 2002 |
| Jtitle | 慶応義塾大学大学院社会学研究科紀要 : 社会学心理学教育学 : 人間と社会の探究 (Studies in sociology, psychology and education : inquiries into humans and societies). No.55 (2002. ) ,p.81- |
| JaLC DOI | |
| Abstract | |
| Notes | 解題 |
| Genre | Article |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN0006957X-00000055-0081 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

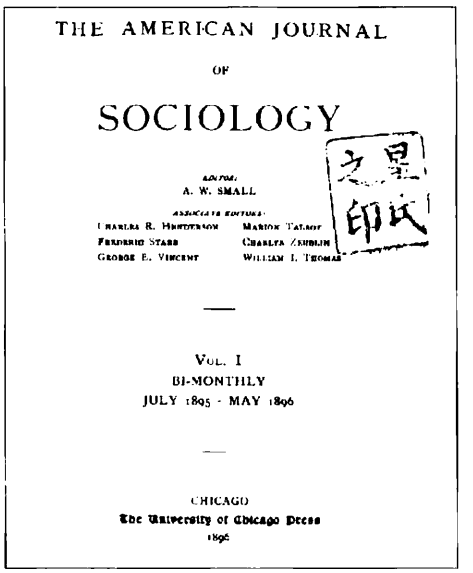
**【解題】 A. スモール著　社会学の時代**

本稿は Albion W. Small, The Era of Sociology, *American Journal of Sociology*, Vol. 1, No. 1, 1895. の巻頭論文の翻訳である。

シカゴ大学は 1891 年に創立された。翌年の 1892 年にシカゴ大学はスモール (Albion W. Small) を学部長として，世界最初の社会学部を設立する。1895 年 7 月には，学部の機関紙として，*American Journal of Sociology*『アメリカ社会学雑誌』が発行される。この書は世界初の社会学の専門雑誌である。現在も隔月で刊行されている。本誌は 1920 年代まで，アメリカで唯一の社会学雑誌となっていた。本誌はスモール編集長のもとヘンダーソン (Charles R. Henderson)，タルボット (Marion Talbot)，スター (Frederic Starr)，ズウェブリン (Charles Zueblin)，ヴィンセント (George Vincent)，トーマス (William I. Thomas) が編集委員となって刊行された。

シカゴ大学の社会学について書かれた論文はおびただしい数にのぼる。しかしその多くは，1920 年前後からであり，19 世紀から 20 世紀初頭のシカゴ大学の社会学については，あまり触れられることはない。スモールについての紹介も学部長としての活動であり，かれの学問についてはおざなりになりがちであった。スモールは学問的にもシカゴの社会学の中心的役割を果たしていたのである。ここで翻訳した「社会学の時代」は『アメリカ社会学雑誌』の創刊号にスモールが編集長として，寄せた巻頭論文である。本論文はスモールの学問的立場を明らかにするとともに，設立当初のシカゴの社会学部にみなぎっていた雰囲気を伝える貴重なものであろう。当時の社会学者は強くキリスト教を背負っていた。

写真の『アメリカ社会学雑誌』の創刊号に写っている“星氏の印”とは星亨の蔵書であることを表している。星亨は大変な蔵書家であった。政治家が社会学の専門雑誌を所蔵していたのは，今ではとても考えられないこととなっている。なお，『アメリカ社会学雑誌』については，鎌田大資「AJS から見たシカゴ学派社会学者」宝月誠・中野正大編『シカゴ社会学の研究』(恒星社厚生閣　1997 年) の研究論文があるので，ぜひ参照されたい。また，Ken Plummer (ed), *The Chicago School*, Routledge, Vol. 1-4, 1997. はシカゴ学派の社会学について代表的な研究論文を編集したものである。


THE AMERICAN JOURNAL

OF

SOCIOLOGY

EDITED BY
A. W. SMALL

ASSOCIATE EDITORS:
CHARLES R. HENDERSON　MARION TALBOT
FREDERIC STARR　CHARLES ZUEBLIN
GEORGE E. VINCENT　WILLIAM I. THOMAS

星之印氏

VOL. I
BI-MONTHLY
JULY 1895 - MAY 1896

CHICAGO
The University of Chicago Press
1896

（藤田弘夫）